

平成30年1月19日

熊谷学園 2-3 期 南京玉すだれクラブ(89回公演)報告

30.1.18 あねとすデイサービストレーニングセンター 深谷市上野台

昨年9月に訪問した折に公演依頼を戴き、本日の公演が実現しました。

午前中は「くまびあ」で定例の練習をしました。一通りの演技の「おさらい」をした後、2月の熊連協芸能祭に発表する「東京音頭」の練習を重点的に行いました。特に曲の最後のフィナーレの場面では5人で知恵を絞り、芸能祭舞台の大きさを考慮して、映える演技にしました。「くまびあ」で昼食を食べ12時30分に深谷市の公演先に向かいました。

今日の公演衣装は久しぶりに正装です。この施設は高齢者の方々が何時までも自立して活動できるように、体力と知力をトレーニングを重視した施設で、元気な40人程の利用者の方と8人の職員の方が今日のお客さんです。

施設側の松島さんから紹介を受けて開演です。初めに舩田さん担当の「南京玉すだれ」を演じました。演技に合わせて最初から大きな手拍子が聞かれました。「すだれ」のトークを行い、クイズの時間においても活発な答えが返ってきました。「きよしのズンドコ節」、「サザエさん体操」も職員の参加で大いに盛り上がりました。「東京五輪音頭」も曲のフィナーレの場面の5人による「五輪マーク」もピタリと決まり、会場から大きな拍手をもらいました。最後に現在練習中の「東京五輪音頭」の初披露をしました。練習時と違い少し緊張気味で演技し、一部分で「すだれ」の戻らない箇所もありましたが、これも経験を積むと解消されるものと思っています。利用者の方々と再会を約束して50分の公演が終わりました。



